

＜ もくじ ＞	
1. 本年度連続講座第2回の概要と受付のお知らせ	1～2
2. 研究会からのお知らせ	2
3. 研究会の概要報告	2～3
4. 今後の主なイベント	3

1. 本年度連続講座第2回の概要と受付のお知らせ

本年度講座第2回の開催概要をお知らせいたします。お申し込みをお待ちしております。

◆第2回講座は、2016年10月22日(土)開催です。◆

講演テーマ：「がんから100キロマラソン復帰」

講師：大久保淳一（5 Years 代表）

（講演要旨）

高齢化社会の中でいつまでも元気で活躍し、自分らしく生きていきたい。

そう願う私たちは、どんな準備と心構えをしたら良いのでしょうか。

今回は、米国系投資銀行 ゴールドマン・サックス社に勤務していた42歳の時、精巣がんを患い、その後10カ月に及ぶ入院治療を経て復職、さらに100kmウルトラマラソンに復帰し、がん発症前の自己記録を更新した大久保淳一さんをお招きします。

大久保さんは、現在、がん患者支援活動 NPO 5years を運営し、がん患者とがん経験者をつなぐ活動をされています。

モットーの『人生には、いつでも、何度でも、チャンスがあります！人生、80歳でピークを迎えよう』という元気になる感動的なお話を伺います。

※全6回については既にお送りしましたチラシかホームページをご参照ください。

1) 場所：東京銀座・資生堂 9Fホール

2) 開催要領：各回とも14時～16時の開催（開場は13時30分）。募集人数は最大45名。
各回の参加費は、会員2500円、非会員3000円。

※お申し込みは、①氏名、②参加の講座、③連絡先を明記し、eメール、FAXで事務局まで。

※各回参加費は、当日、会場にてお支払いください。

※今後とも各回ごとにJAAS Newsなどで随時お知らせいたしますが、ご家族やご友人などにもお声掛けをお願いいたします。多数の方のご参加をお待ちしております。（事務局担当 鈴木）

◇連続講座第1回参加者の感想（アンケート回答より抜粋）

第1回講座「人生、いつでも、いつからでもスタート」講師：袖井孝子

・感想1 初参加です。講師のお元気なお声に驚きました。多趣味（水泳・詩吟等）で行動力のある方ははつらつしています。有難うございました。（60代男性）

・感想2 初めて参加させて頂きました。人生、いつでも、いつからでもスタートというテーマに興味がありました。素晴らしい会場で、素晴らしいお話を有難うございます。できればもう一歩進めて高齢でのスタートの実例を聞かせて頂ければ幸いです。次回は友人と参加したいと思います。

（70代女性）

- ・感想3 高齢化問題について大変参考になる講義でした。特に年をとっても老人にならないという言葉は素敵でした。健康ならばよく動くことが必要ではないかと思いました。(70代女性)
- ・感想4 今年の連続講座が基調講演として、統計も含め全体的な状況や問題意識、キーワードが良く理解できたように思う。(60代女性)

2. 研究会からのお知らせ

(1) 第33回「災害と地域社会」研究会開催のお知らせ

- 1) 日 時：2016年9月27日(火) 19:00~21:00
- 2) 場 所：早稲田大学戸山キャンパス 39号館6階第7会議室
- 3) 報告者：遠藤 健(早稲田大学大学院文学研究科教育学コース博士課程)
- 4) テーマ：「福島県の高校生の進路選択—地域に残る、戻るのは誰か」
- 5) 参加費：500円(ただし、社会人を除く学生、早稲田大学総合人文科学研究センター〈現代の危機と共生社会〉研究部門および、早稲田大学プロジェクト研究所のメンバーは無料)

*お問い合わせは、福原(fukuhara@jaas.jp)までお願いいたします。

(2) 第1回「北海道部会」開催のお知らせ

- 1) 日 時：2016年10月3日(水) 18:00~20:00 *お弁当をご用意致します。
 - 2) 会 場：札幌市中央区大通西10丁目 南大通ビル2階会議室
 - 3) テーマ：講座「シニアが拓く未来」(仮題) 開催へ向けた意見交換
- *介護施設などでのシニアの実態から、“シニアの自立心を促す”ための有効な手立てを議論するため、本学会の研究会の一つとして新たに北海道部会が発足したことについては、8月のJAASNews第205号の研究会からのお知らせで、第1回の研究会開催が2016年8月25日に予定されているというご案内を差し上げましたが、現場の人びとに参加の声を掛けたものの選任が思うに任せず、初顔合わせは10月3日に延期しました。

*照会・連絡先：竹川勝雄 090-8371-0119 takekawa@f7.dion.ne.jp

(3) 第98回「社会保障研究会」開催のお知らせ

- 1) 日 時：2016年10月19日(水) 18:00~20:00
- 2) 報告者：河野英子(社会福祉士、介護支援専門員)
- 3) テーマ：「成年後見制度の現状から」
- 4) 会 場：日本労働者協同組合連合会 会議室
東池袋1-44-3 池袋ISPタマビル 8階

※ご質問がございましたら、佐藤まで。090-4436-6853 fujiko-s@jeans.ocn.ne.jp

(4) 第37回「シニア社会のリテラシー」研究会開催のお知らせ

- 1) 日 時：2016年10月27日(木) 15:00~18:00
- 2) 場 所：早稲田大学国際会議場4階第6共同研究室
- 3) テーマ：安田和絃コーディネーターのレクチャー：「生き心地の良い社会を目指して」
- 4) 参加費：300円

*お問い合わせは、事務局・島村(ken-sima1941@jcom.home.ne.jp)迄お願い致します。

(5) 「シニアのICT活用研究会」の開催について

次回以降の研究会開催は調整中であり、決まり次第あらためてお知らせします。

3. 研究会の概要報告

(1) 第36回「シニア社会のリテラシー」研究会の報告

1) 日 時：2016年9月12日(月) 15:00~18:00

2) 場 所：早稲田大学国際会議場4階第6共同研究室

3) 報告者：濱口晴彦座長のレクチャー

4) テーマ：「持続可能な社会はどのような条件の下で語られているのか」

- ・ 濱口座長は、ある経済学(1848年ジョン・スチュアート・ミル『経済学原理』、1972年デニス・ガボール『成熟社会』、1990年『エイジング大辞典』、1996年ハーマン・デイリー『持続可能な発展の経済学』)そして2009年濱口晴彦編著『持続可能な成熟社会へのプロセス』(『自立と共生の社会学』)の流れにより、「持続可能な社会」についての問題提起をされた。
- ・ 「持続可能な社会」のコンセプトはポジティブであり、環境問題と人間性にかかわるイデオロギー(生きかた)の問題である。
- ・ 今日は、資本主義社会ということばでは位置づけられない時代であり、それは「持続可能な社会」という論議の果てにどういうネーミングが社会的に受け入れられることばになるのか注目していると述べられた。

*お問い合わせは、事務局・島村 (ken-sima1941@jcom.home.ne.jp) までお願い致します。

4. 今後の主なイベント

(1) 第3回シンポジウム「わたしたちはフクシマを忘れない～『帰還』を巡って～」

日程が決まっていない段階でのお知らせですが、第3回のシンポジウム「わたしたちはフクシマを忘れない～『帰還』を巡って～」を、2016年11月19日(土)あるいは11月26日(土)のいずれかで、早稲田大学総合人科学研究センターとの共催で、早稲田大学戸山キャンパスにて開催する準備を進めております。詳細につきましては、追ってお知らせいたします。ご関心のある方々の多数のご参加をお待ちしております。

(2) 黎明会助成事業プロジェクト報告会

平成22年から東京栄和会なぎさ和楽苑の支援を得て清新町で実施してきた情報端末機(VoVit)を用いた住民交流の試みに加えて、黎明会からの研究助成事業プロジェクト(2016.4.1~2017.3.31)として、住民の協力を得て、新たな機器(お部屋プラス)による安否確認と部屋の温度感知を行うというプロジェクトを進めております。2017年1月25日(水)13:30~15:30に、成果報告会を、港区神明「いきいきプラザ」にて開催する予定です。

(3) 第3回研究会合同イベント

本学会では複数の研究会活動が並行して進められておりますが、毎年それらの研究会の一つが中心になり、全研究会のメンバーが一堂に会して、同一テーマについて議論する研究会合同イベントを開催しております。第3回研究会合同イベントは、袖井孝子会長が座長を務める「社会保障研究会」が、今年中に100回目の研究会を達成することになり、これを記念して行われる予定です。2017年3月5日(日)に、東京家政学院大学になる予定です。ご期待ください。

一般社団法人シニア社会学会・事務局(月・水・金オープン)
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3-15-5 パールビル4階
電話&FAX:(03)5778-4728
eメール:jaas@circus.ocn.ne.jp URL:<http://www.jaas.jp/>